



7月の法定雇用率2.7%引き上げ目前、
「見えない障がい」を体験するVR研修を開催

好評につき第2回開催決定、障がい者雇用に課題を持つ企業の担当者が参加

迫る法定雇用率2.7%引き上げ
VRで「見えない障がい」を
疑似体験

企業人事・経営層向けセミナー

日程 6/22(月)・23(火)

会場 渋谷スクランブルスクエア 24F(レバレッジズ本社) 費用 無料

ワークリア
PRODUCED BY Leverages

レバレッジズ株式会社が運営する障がい者就労支援サービス「ワークリア」(<https://worklear.jp/>)は、法定雇用率2.7%への引き上げが迫る2026年6月22日(月)～23日(火)の2日間、企業の経営層・人事担当者を対象とした体験型研修「VRで『見えない障がい』を疑似体験 ～必要なのは合理的『調整』～」を開催いたします。

本研修は、本年2月に実施した第1回研修において、参加者から「障がい者雇用への視点が根本から変わった」といった高い満足度と反響をいただいたことを受け、法定雇用率引き上げに向けた現場の体制整備を後押しすべく、再び開催する運びとなりました。

■ 開催の背景

2026年7月、民間企業の障がい者法定雇用率は、現行の2.5%から2.7%へ引き上げられます。一方で、障がい者雇用の現場では、市場を占める求職者の層と、企業の採用ニーズとの間にギャップも見られます。

厚生労働省のデータによると、身体・知的障がい者の新規求職申込件数が過去数年間を通してほぼ横ばい傾向にある一方で、精神障がい者の求職件数は年々急増^{*1}しており、採用市場におけるメインボリュームは次第に「精神・発達障がい者^{*2}」へとシフトしています。その一方で、障がい者雇用を行う企業の約5割が「身体障がい者を積極的に採用したい」と回答しており^{*3}、市場の実態に企業側の意識が追いついていないのが現状です。

この背景には、精神・発達障がい者の雇用にあたり「どう接すればいいかわからない」という現場の不安^{*4}があり、これによって採用の躊躇が起こっているだけでなく、採用に至った場合でも早期離職を招いている実情があると考えられます。本企画は、レバレジーズ株式会社が2日間にわたり障がい者雇用に関心する企業に対して開催する、「VR体験」と「現場ノウハウ」を組み合わせた体験型研修です。法定雇用率引き上げを直前に控えた今、この「漠然とした不安」を解消し、現場の戦力化の後押しをするべく、本研修を企画いたしました。

*1 厚生労働省、2025年6月、「令和6年度障害者職業紹介状況等」

(https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_58653.html)

*2 ワークリアが実施した調査では、発達障がいと精神疾患の併存率が約9割を超えていることがわかっています。

ワークリア、2024年8月、「発達障がいと精神疾患の併存に関する実態調査」

(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000676.000010591.html>)

*3 ワークリア、2026年2月、「障がい者雇用における採用実態調査」

(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000858.000010591.html>)

*4 ワークリアが実施した調査では、精神・発達障がい者の定着に課題を感じる理由として、1位に「コミュニケーションが難しいから(44.9%)」が挙げられています。

ワークリア、2025年6月、「大・中小企業別に見る精神・発達障がい者雇用における実態調査」

定着編:(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000765.000010591.html>)

■ イベント概要(参加・取材日程)

本イベントは、2日間開催いたします。両日とも同内容のため、どちらかご都合の良い日程をお選びください。

【Day1・Day2】企業研修:企業人事・経営層向けセミナー(2日程開催)

日時	【Day1】2026年6月22日(月) 17時開始 ※所要時間:2時間 ----- 【Day2】2026年6月23日(火) 17時開始 ※所要時間:2時間
参加対象	企業の経営者様、人事責任者様、障がい者雇用担当者様 特に以下のような課題をお持ちの企業様におすすめです: ・法定雇用率の未達成、または今後の引き上げに不安がある ・身体障がい者の採用が難航しており、ターゲットを広げたい ・精神・発達障がい者の定着に課題を感じている
会場	レバレッジズ本社(渋谷スクランブルスクエア24F) 住所:東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号
参加費用	無料
目的	VR体験を通じて「わからない」という漠然とした不安を解消し、明日から自社で実践できる具体的なノウハウを持ち帰っていただく

〈お申し込み方法〉

参加・取材をご希望される方は、以下URLのご回答のほどよろしくご願ひいたします。

- 企業: <https://crmleverages.typeform.com/to/sjyXBdB2>
- メディア: <https://crmleverages.typeform.com/to/wnyEBIjt>

申込期限: 2026年6月19日(金) 12:00まで

〈プログラム内容〉

【第1部】:VRで「見えない障がい」を体験する

五感の感覚過敏やADHDの注意欠如など発達障がいの特性を、VRを使って"一人称"視点で疑似体験。

【第2部】:当事者である障がい者社員の解説とグループワーク

1つの指示が、健常者と障がい者でどう異なるのかを、当事者であるレバレッジズの障がい者社員が図解で解説。現場で起こりがちなトラブル事例に対して「どう調整すれば解決できるか」をグループディスカッションを通じて議論する。

【第1部:VR研修 協力企業】

株式会社シルバーウッド

本社:〒279-0012 千葉県浦安市入船1-5-2 プライムタワー新浦安16階

ホームページ: <https://angleshift.jp/identity/>

- 2月開催時の反響:180度変わる「障がい者雇用」への視点

本年2月に実施した同研修では、参加した人事・経営層から驚きと共感の声が相次ぎ、プログラムの有効性が実証されました。

【参加者の声(抜粋)】

- 「VRでの体験を通して、これほどまでのストレスの中で働いていたのかと、肌で感じる衝撃があった。これまでは本人に寄り添っているつもりで、実態が見えていなかったことを痛感した」
- 「『本人の努力不足』だと思っていたことが、実は『環境や仕組みの問題』だったと気づかされた。精神論ではなくロジカルな対策が必要だと確信した」



2026年2月に実施した前回研修のイベントレポートはこちらからご確認いただけます：

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000868.000010591.html>

◆津留有希子氏・プロフィール
ワークリア事業責任者

立教大学コミュニティ福祉学部(社会福祉士取得)卒業後、2020年にレバレッジズへ新卒入社。入社後は、法人営業に従事し、2年目には地方支店の拠点長を歴任。

2023年よりワークリア事業部サービス責任者に。就任後3年間で、レバレッジズの障がい者雇用組織を約270%拡大。従業員定着率、業界平均の約1.5倍を維持しながら、障がい者雇用率2.73%*を達成>(*2026年3月時点)



ワークリア(<https://worklear.jp/>)

ワークリアは、世の中の障がい者雇用を活性化することを目指す、就労支援サービスです。精神発達障がい者を中心に自社で雇用し、150種類を超える業務を提供しながら一人ひとりの「可能性」を最大限に引き出す体制を整えています。組織規模は直近3年で270%に拡大しながらも定着率は業界平均の1.5倍*を維持。この独自のノウハウを活かし、障がいのある方と雇用する企業双方の負担を軽減するサテライトオフィスの運営や就職支援も行き、持続可能な就労をサポートしています>(*2026年3月時点)

レバレッジズ株式会社(<https://leverages.jp/>)

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、システムコンサルティング事業、M&Aアドバイザー事業、DX事業、メディカル関連事業、教育関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&Aの領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し、2024年度は年商1428億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレッジズ株式会社 広報部
TEL:03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp